

地固め療法で入院された方へ

入院診療計画書

患者番号:

患者氏名:

様

日付	治療前	治療1日目～4日目	治療5日目～7日目	治療8日目～(血球減少期～血球回復期まで)	血球回復～退院まで
目標	・不安や疑問を伝えられる。 ・治療を受ける準備ができる。	・重大な副作用(ひどい吐き気、1日4回以上の嘔吐、1日4回以上の下痢)がない。 ・予定通り治療を受けることができる。	・感染予防対策が理解できる。	・感染予防行動を理解し、血球減少期の行動を守れる(うがい・手洗い・歯磨き・肛門ケア)。 ・38度以上の発熱がない。	・37.5度以上の発熱がない。 ・退院へ向けて不安が軽減する。
内服	・持参薬がある場合は看護師にお見せ下さい。			・抗生物質の内服があります。	
注射	 	・抗がん剤の点滴があります。 詳しい内容については薬剤師から説明いたします。		・熱が出たら、抗生物質は内服から点滴に変更になります。 ・白血球を増やす注射をします。	
検査	・採血があります。 (・骨髄穿刺があります。)	・適宜、採血があります。			
処置	・鎖骨または首辺り・上腕に中心静脈カテーテルを入れます。	・中心静脈カテーテルからの感染防止のため、週に1回カテーテルの交換を行います。 ・採血結果によって輸血をします。		・退院前に、中心静脈カテーテルを抜きます。	
食事	・特に制限はありません(医師の指示により制限がある方もいらっしゃいます)。 ・食欲がないときや、食べにくいときは食事を変更できます。看護師にご相談ください。		・加熱食を提供します。生ものは禁止です。 詳細はパンフレットでご説明致します。	・特に制限はありません。	
活動	・検査の内容によっては安静が必要です。その都度説明します。	・点滴をしている間は、できるだけ病室で安静にしていましょう。	・クリーンルーム(病室)で過ごしましょう。	・特に制限はありません。 転ばないよう気をつけながら、体力の回復を目指しましょう。	
排泄		・排便回数や排便性状を確認しましょう。			
清潔	・シャワー浴をしてください。 ・骨髄穿刺をした場合、シャワーは48時間、入浴は72時間できません。	・24時間点滴中でシャワーができない場合、蒸しタオルで身体を拭きます。下半身シャワーや洗髪希望のときは看護師にお知らせください。 ・肛門部からの感染を防ぐため、トイレの際にはウォシュレットを使用しましょう。	・医師の許可があればシャワーができます。点滴の管が濡れないようカバーしますので看護師にお知らせください。シャワーできない場合、蒸しタオルで身体を拭きます。		
説明	・薬剤師より治療薬の説明があります。	・クリーンルームに入って頂く場合は、クリーンルームでの注意点について説明します。		・退院後の生活の注意点について説明します。	
	・虫歯や口内炎などある方は早めに医師・看護師に相談ください。 ・感染予防のため、うがい・手洗い・歯磨きなどをこまめに行いましょう。 ・面会時はマスクをつけましょう。 ・肛門からの感染を防ぐために、トイレの際にはウォシュレットを使用しましょう。	 			
※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかない事もありますので御了承ください。					
主治医名	担当医名	主治医以外の担当者:看護師			
管理栄養士	栄養管理の必要性 あり	リハビリ担当:			
上記について説明を受けました	署名	ご本人以外の場合患者様とのご関係()			